

株式会社 WOWOW 第22期事業報告書

2005年4月1日～2006年3月31日

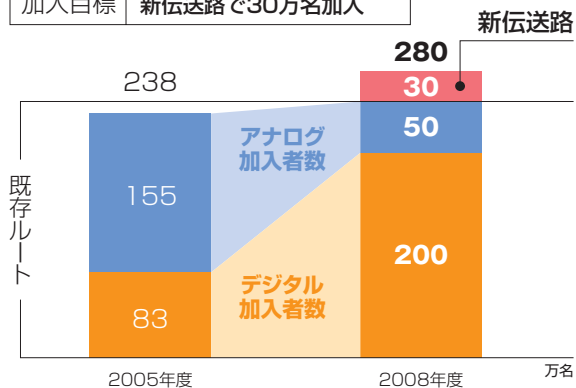
2006～2008年度 中期経営戦略 スタート	02
株主の皆さまへ	04
トップメッセージ	05
開局15周年記念 WOWOW Thanks 15th	10
WOWOWコンテンツギャラリー	12
連結財務諸表	14
単体財務諸表	16
WOWOWインフォメーション	17
会社データ	18
株式の状況／株主メモ	19
WOWOWのご加入案内／株主優待制度	20

有料放送ビジネス

15年にわたり培ったノウハウを活かし
新たな取り組みを開始します

- **BSデジタル放送**
ハイビジョン2チャンネルの実現を目指します(2010年)
- **BSアナログ放送**
2008年9月末に加入受付を終了し、
2010年度中の放送終了を目指します
- **他の伝送路での有料放送ビジネス**
インターネット、モバイルなどでの独自番組の配信(2006年)
新伝送路での再送信(2007年)
ビデオ・オン・デマンド(VOD)の実施(2007年)
- **サーバー型放送**
VODサービスとして、2007年度中の実現を目指します

2008年度 加入目標	既存ルートで250万名加入 新伝送路で30万名加入
----------------	------------------------------



おことわり

本紙に記載されている情報のなかには、「将来の見通しに関する記述」が含まれていますが、経済情勢や市場環境の変化によって、当社の実際の事業内容や業績から大きく離れてしまう可能性があります。当社の業績や競争力、企業価値などをご検討される際には、こうした「将来の見通しに関する記述」に全面的に依拠することは避けていただきますようお願いいたします。

目標
(2008年度)

加入者数
280 万名以上

実績
(2005年度)

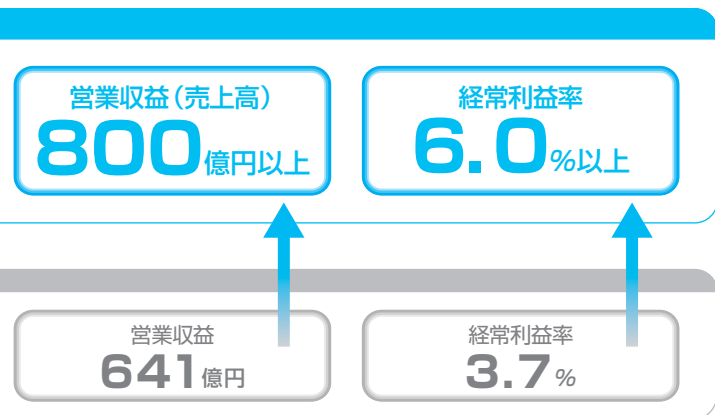
加入者数
238 万名

2008年度を見据え、
そして、目標を達成する過程で、

有料放送
ビジネス

WOWOWの
変わらぬビジネスの柱として
さらに拡大させます

—新WOWOW創造3カ年— スタート



コンテンツ・ビジネス

オールライツ獲得を目指したコンテンツ投資枠の導入
ライツを保有し、ビジネスの幅を広げます

- 映画投資、番組共同制作、国内オールライツハンドリング、事業提携、ファンド設立、新会社設立など、コンテンツに応じたスキームを構築します
- 可能なあらゆる伝送路を通じてコンテンツを供給します
- 以上を実現させるため、投資枠を導入いたします

	2006～2008年度
投資総額	60億円

目標を掲げます。
“新しいWOWOW”を創造します。



会員ビジネス

有料放送ビジネスで展開するメディアを活用し
視聴料収入以外の収益を最大限に確保します

- **ショッピング・イベントの拡充**
顧客維持への貢献も視野に番組連動型企画の開発
会員のニーズに合わせたイベントの開催
- **ビジネスを充実させるためのインフラを構築**
新しい総合顧客管理システムの稼動(2006年運用開始予定)
課金インフラとしての提携カードの推進
- **広告放送**
保有メディア(放送・ガイド・HP等)の特性に沿った広告を開発

関連ビジネス:テレマーケティング事業

WOWOWコミュニケーションズ(連結子会社)は
長年培ってきたカスタマーサービスのノウハウで、さらに成長します

- 営業収益(売上高)100億円への挑戦
- 経常利益10%以上の安定確保
- 営業体制の再構築による外販シェアのさらなる拡大



左: 取締役相談役
佐久間 昇二
右: 代表取締役社長
廣瀬 敏雄

取締役相談役

佐久間 昇二

代表取締役社長

廣瀬 敏雄

株主の皆さまにはますますご清栄のことと心からお慶び申し上げます。日ごろは格別のご高配を賜りまことにありがとうございます。

1991年4月1日、WOWOWは当時の日本にはまったくなかったペイ・チャンネルとして開局し、今年15周年を迎えることができました。これもひとえに、株主の皆さまのご支援によるものと感謝申し上げます。

ご高承のとおり、放送業界はアナログからデジタルへ、激動の時代を迎えております。特に2005年から2006年は、その流れが一気に加速しています。本年3月末にはBSデジタル受信機の普及台数は1,200万台を突破し、さらに2006FIFAワールドカップ ドイツ大会が薄型デジタルテレビの普及を飛躍的に押し上げました。そして今後、一層の普及が見込まれています。今まさに、デジタル放送は本格的な普及期に突入しました。

2005年度決算は、2期連続で黒字を計上したものの、正味加入数の減少などが影響し、前年に比べ、減益となりました。しかし、デジタルでの加入者数は順調な伸びを見せています。特に下期には「WOWOW体験フェスタ」という加入促進施策が功を奏し、デジタルの新規加入が前年比164.5%と確かな手ごたえを感じています。

時代はデジタル放送の本格的な普及期へ —この追い風を最大限に活かすべく、2006年度から2008年度までの3年間にわたる中期経営戦略「新WOWOW創造3カ年」計画を策定いたしました。この好機を的確に捉えて、具体的な施策に反映させる実行計画と考えております。数値目標の達成は第一ですが、この計画には信頼ある収益体質を確立するために、達成の過程で“新しいWOWOW”を創り出したいという決意も含まれております。

開局15周年を迎え、経営陣は新しい体制となりました。ささやかながら記念配当も実施させていただきます。そして、この節目の年に掲げた「新WOWOW創造3カ年」計画の目標を達成すべく、全社一丸となって邁進してまいります。株主の皆さまには、今後とも引き続きご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。



代表取締役会長

和崎 信哉

会長就任のごあいさつ

アナログからデジタルへ、放送業界が大きく移り変わろうとしているこの大事な時期に、また開局15周年を迎える節目の年に、会長という大役を仰せつかりました。多メディア化、多チャンネル化に拍車がかかり、放送と通信との融合の流れが加速している激動の時代に、WOWOWは常に新しいうねりの中心に位置し、新しい動きを創り出す、そのようなエネルギー企業でありたいと考えます。株主の皆さまにおかれましては、引き続きWOWOWへのご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

いよいよデジタル受信機の本格的な普及期が到来 この好機を活かし、「新WOWOW創造3ヵ年」計画のもと、 新しいWOWOWを創造します

「WOWOW体験フェスタ」を軸に デジタル加入者の獲得を推進

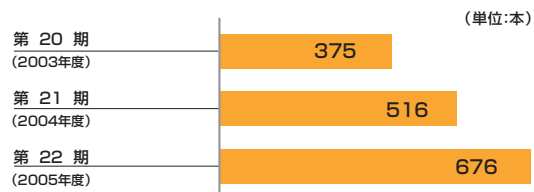
プラズマテレビや液晶テレビなど薄型デジタルテレビの急速な普及に伴い、デジタル放送を視聴する世帯が急増しています。こうしたなか、当期はデジタル加入者の獲得に重点をおいた加入推進策をより一層強化しました。

特に、下期にスタートさせた「WOWOW体験フェスタ 7日間お試し視聴サービス」は、デジタル加入者獲得の大きな推進力となりました。これは、デジタル受信機を購入されたお客様が、手続きなしに7日間無料でデジタルWOWOWを視聴いただける新たなサービスです。より多くの方々にWOWOWのデジタル放送を体感していただき、その魅力をご自分の目と耳で確かめていただくことで、お客様の加入を喚起するねらいがあります。併せて、カスタマーセンターやインターネットなどを通じて、手軽にデジタルでの加入手続きが行えるダイレクト加入の推進を徹底いたしました。

また、「Only W」というブランドメッセージのもと、ハイビジョン、5.1chサラウンド・ステレオなど、デジタル放送の特長がより楽しめる番組やオリジナル番組を充実させ、“WOWOWならではの魅力”を創造することに注力してまいりました。



ハイビジョン映画本数推移



2期連続黒字を達成、感謝の意を込めて 開局15周年の記念配当を実施

当期末の累計加入者数は前期末と比べて78,807名減少し238万2,343名となったものの、デジタルの加入者は順調に増加。前期末から23万3,355名増え、83万2,695名となり、全加入者に占めるデジタル加入者の割合が前期末の24.4%から35.0%に増加しました。デジタル化へ向けて確かな手ごたえを感じた1年でした。

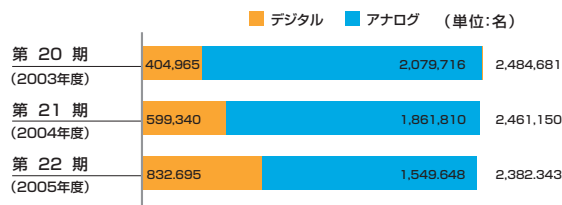
当期の業績は、営業収益が641億13百万円(前年同期比0.3%増)、経常利益は23億46百万円(前年同期比11.9%減)、当期純利益は18億15百万円(前年同期比17.6%減)となりました。前年に比べ、減益となりましたが、これは加入者の減少による利益減と関連会社のCS-WOWOWが前年度に実施したト



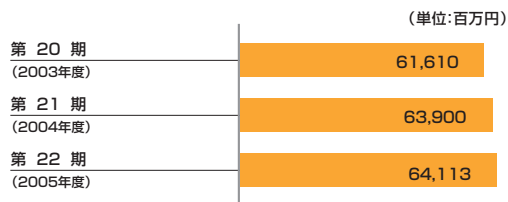
ランスポンダ(衛星の中継器)返却による解除料の確定で追加費用が発生したことや設備の減損処理等の特別損失を計上したことなどによるものです。

このような特殊要因などもあり減益となりましたが、前年に引き続き2期連続で黒字となりました。每期安定して利益を計上する経営体質が整ってきたと思います。そして2006年はWO WOW開局15周年に当たる年でもあります。これまでご支援いただきました株主の皆さまに感謝の意を込めまして、1株当たり1,000円の記念配当を実施いたしました。1株当たり2,000円の普通配当と合わせて合計3,000円の配当とさせていただきます。

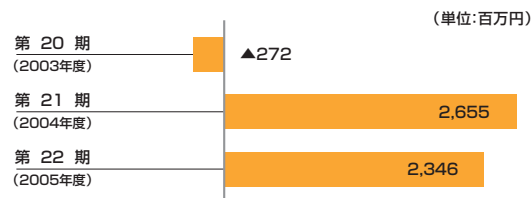
累計加入者数



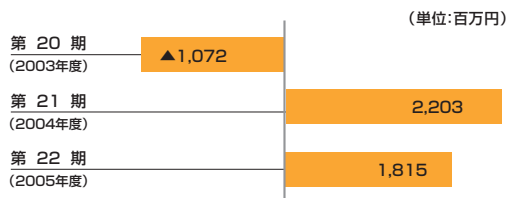
営業収益(連結)



経常利益又は損失(連結)



当期純利益又は損失(連結)



激変する放送業界に即応した中期経営戦略 「新WOWOW創造3カ年」計画がスタート

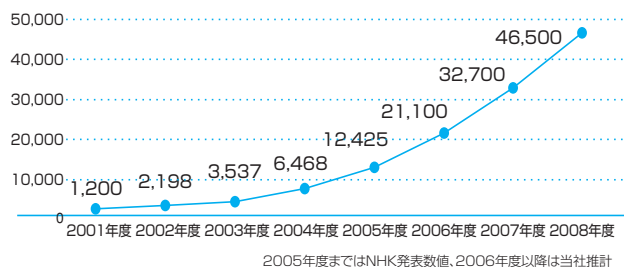
放送業界はいま、“デジタル化”をキーワードに大きな変革期を迎えています。2011年7月に地上放送、衛星放送とも完全デジタル化を控え、薄型デジタルテレビを中心にデジタル受信機の値ごろ感が出てきたこともあって、その普及が急速に進んでいます。2006年3月末までのデジタル受信機の累計普及台数(右表)は1,200万台を超えています。2006年度は1年間だけで870万台の普及が見込まれています。デジタル受信機はまさに本格的な普及期に入ったといえます。

また、ブロードバンドや携帯電話を利用した映像配信など、放送以外の伝送経路が多様化してきております。新たな伝送経路の登場によって、様々な形態でお客様にコンテンツをご提供できるようになります。

このような時代の流れを的確に捉えて経営方針や具体的な諸施策に反映させるため、2006年度から「新WOWOW創造3カ年」計画と名付けた中期経営戦略をスタートさせました。(P2～3をご参照ください)

デジタル受信機の累計普及台数の推移

(単位:千台)



計画の最終年度である2008年度末に達成すべき3つの目標数値を設定しました。

- 1.加入者は、280万名以上
- 2.営業収益(売上高)は、800億円以上
- 3.経常利益率は、6%以上

※連結ベース

この目標を達成するため「有料放送ビジネス」をWOWOWの変わらぬビジネスの柱として更に拡大させるとともに、新たな収益の柱を築くため、「コンテンツ・ビジネス」を立上げ、従来からの「会員ビジネス」、そして関係会社を中心とした「関連ビジネス」を強化してまいります。

2005年度ニュース一覧

2005.7: ハンダイネットワークスと、携帯電話向けショッピングサイトで業務提携

2005.9: BSデジタルラジオ放送終了

2005.9: デジタルプラスの「シネマ080」「囲碁・将棋チャンネル」放送終了。
「Act On TV」「ブルームバーグ テレビジョン」は、
デジタルWOWOW加入者への無料サービスに変更

2005.10: B-CASカードに、デジタル受信機購入後7日間無料で視聴できる
機能を付加

2005.11: ホリプロ、ディスクガレージと「WHDエンタテインメント(株)」を設立

2005.11: グルメ通販「WOWOW club RING BELL 特選グルメ館」をスタート

2005.12: アニメ製作会社である(株)マッドハウスに出資

2006.1: (株)CS-WOWOWを子会社化

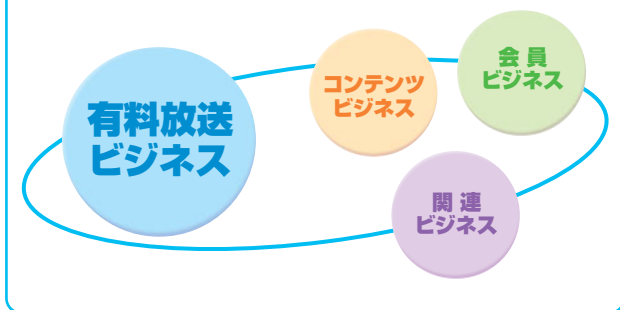
2006.2: 松竹(株)と共同でアニメ・コンテンツ開発に取り組むことを発表。
共同開発企画第1弾は「TOKKO 特公」(全13話)

2006.2: 「アカデミー・シネマフェスティバル in 丸の内」を開催(～3/12)

2006.3: (株)マッドハウスとの共同製作第1弾「ケモノヅメ」、
第2弾「TOKYO TRIBE 2」の制作を発表

2006.3: 「ローリング・ストーンズ ア・ビガー・バン・ツアー」を主催。
計5回公演(～4月5日)

中期経営戦略の核となる4つのビジネス



有料放送ビジネスを中核に、次なる飛躍に向け コンテンツ・ビジネスを上げる

まず、有料放送ビジネスについてですが、2008年度末に従来からのBS放送（放送衛星を使用した放送）での加入で250万名（内、デジタル加入者200万名）、新しい伝送路で新たな顧客の開拓を行うことにより30万名、合計で累計加入者数280万名以上を目指します。“デジタルならでは”の魅力的なコンテンツの充実を急ぎ、解約率の低下を目指し、さらに加入推進のために営業・番組編成・プロモーションとの三位一体のトータル・マーケティングを実施していきます。

そして、コンテンツ・ビジネスを本格的に上げます。放送のためだけにコンテンツを購入するのではなく、自ら番組を企画制作し、良質なコンテンツを創り出すことで、様々な権利を保有するビジネスです。事業の大きな柱として育つのは、2009年度以降になると見えますが、この3年間で次なる飛躍のための布石として、コンテンツ・ビジネスの基盤をしっかりと確立する必要があると考えております。

これまでも「ドラマW」のDVD化や劇場公開などの二次利用で、収益向上につなげてきました。今後は、アニメや映画制作への投資などを積極的に進め、さらに強化していきます。すでに外部の制作会社とアニメの共同開発を行う案件も実を結び始めています。



松竹株式会社との共同開発企画第2弾
『シュヴァリエ』

©冲方丁・Production I.G/「シュヴァリエ」製作委員会2006

WOWOWは、現在約240万名のお客様に加入していただいています。放送サービスに加え、会員ビジネスとして会員の皆さまにとって、さらにご満足いただける商品・サービスをお届けしたいと思います。ショッピングやイベントで、WOWOWらしいターゲットを絞った商品選択や、会員の皆さまのご要望にあわせた商品開発、イベントの企画・開催を行い、その内容を充実させます。また会員ビジネスの充実を支えるため、新総合顧客管理システムを2006年度中に稼働させる予定です。サービスを充実させることで、加入者の解約防止にもつなげたいと考えております。

WOWOWの関連会社では、有料放送に関連して様々なビジネスを行っています。特に、連結子会社WOWOWコミュニケーションズは、長年培ってきたカスタマーサービスのノウハウを、ビジネスとして展開しています。このテレマーケティング事業については、WOWOWグループ以外からの売上の割合を増加させ、WOWO Wグループの成長を支える、新たな柱として確立してまいります。

2006年度はデジタルへの加入増加で 全体の加入者純増を目指す

2006年度は「新WOWOW創造3ヵ年」計画の初年度となります。今期の最大の目標は、デジタルの加入推進を中心に全体の加入者数を増加させることです。「7日間お試し視聴サービス」に加え、2契約目を割引く「デジタル複数契約キャンペーン」など、デジタル加入獲得に特化した営業施策を推進いたします。そしてオリジナルドラマ、アニメなども毎月継続して投入し、ハイビジョン、5.1chサラウンド放送のさらなる強化などとあわせ、デジタルWOWOWの魅力を中心に堪能できるコンテンツを充実させることで、デジタル加入者の増加、そして全体の加入者の増加を図ってまいります。

2006年度の業績予想ですが、加入者数の見直しにつきましては、年度末の累計加入者数240万名（前年末に比べ1万8千名の増）、内デジタルの加入者数を117万名と全体加入者のほ

ぼ半分となることを見込んでおります。また収支につきましては、連結で営業収益（売上高）677億円、経常利益34億50百万円、当期純利益30億10百万円の実現を目指してまいります。

2005年度の業績につきましては、増益の見込みが一転減益となってしまいました。株主の皆さまのご期待にお応えできなかったことを、率直にお詫び申し上げます。しかしながら、「7日間お試し視聴サービス」を軸に、デジタルでの加入獲得策は成果を挙げつつあります。コンテンツの充実を図りながら、加入者を純増させ、そして有料放送以外のビジネスの拡充も進めて、着実に増収・増益を続けていける経営体制を築いていく所存です。

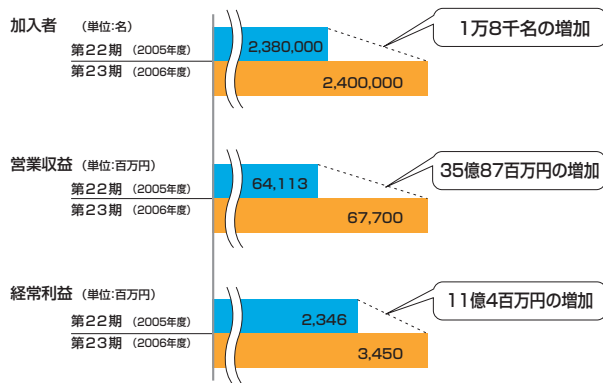
株主の皆さまにおかれましては、何卒ご理解をいただき、今後ともなお一層のご支援を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

おこたわり

本紙に記載されている情報のなかには、「将来の見直しに関する記述」が含まれていることがあります。経済情勢や市場環境の変化によって、当社実際の事業内容や業績から大きく離れてしまう可能性があります。当社の業績や競争力、企業価値などをご検討される際には、こうした「将来の見直しに関する記述」に全面的に依拠することは避けていただきますようお願いいたします。



2006年度業績予想



WOWOWは2006年4月1日で、開局15周年を迎えました。
時代の先駆けを作り出し、社会的に話題となった番組を、一部振り返るとともに、“感謝”と“還元”の意を込めて展開する、15周年記念番組、記念事業を紹介します。

初期WOWOWの代名詞的番組に



コーヒーとチェリーパイが好きなドラマ主人公のクーバー捜査官をマネて、コーヒーとチェリーパイを用意しドラマを視聴する「ツイン・ピークス」マニアが増。

「ツイン・ピークス」

1991年3月～
©2006 CBS Studios Inc.

1990 ▶ 1995

- 1990年 12月 ボクシング、マイク・タイソン戦を独占生中継
- 1991年 3月 デヴィッド・リンチ監督のドラマ「ツイン・ピークス」放送開始
- 4月 営業放送開始
- 1992年 12月 数々の映像作家を輩出した「J-MOVIE・WARS」が放送開始
- 1993年 7月 アカデミー賞3部門受賞の出資映画「ハワース・エンド」(ジェームズ・アイボリー監督)放送
- 1994年 1月 日本人女子初!伊達公子がベスト4に進出した全豪オープンテニスを生中継
- 92年から全豪、全仏、全米とGrand Slam4大会のうち3大会を放送開始
- 1995年 10月 全米視聴率No.1ドラマ「フレンズ」放送開始

海外ドラマブームの先駆けに

この後続く、「SEX AND THE CITY」、「サード・ウォッチ」[CSI:科学捜査班]など海外ドラマブームの先駆けに。



「フレンズ」(第1シリーズ)1995年10月～
©1995 WARNER BROS. INDL TELEVISION

1996 ▶ 2000

- 1996年 6月 「'96サッカー欧州選手権」を約1ヶ月にわたり、イングランドから中継。以降3大会放送
- 1997年 5月 「J-MOVIE・WARS」第4弾の「萌の朱雀」(河瀬直美監督)が第50回カンヌ国際映画祭でカメラドール賞(新人監督賞)を受賞
- 1998年 1月 社会現象にもなったアニメ「EVANGELION:DEATH (TRUE) & REBIRTH」(庵野秀明総監督)を放送
- 9月 91年から放送のセリエA、ベルギーに中田英寿が移籍。海外サッカー人気は急上昇し、加入者も増加。
- 1999年 11月 日米で歴代興行収入第1位となった「タイタニック」(ジェームズ・キャメロン監督)放送
- 2000年 3月 「第73回アカデミー賞授賞式」を生中継。以降毎年放送。
- 8月 「完全独占生中継!サザンオールスターズ茅ヶ崎ライブ」は音楽界に止まらぬビッグイベントに
- 12月 BSデジタル放送サービス開始

茅ヶ崎凱旋ライブ 完全独占生中継!

20世紀最後の夏を締めくくった2日間の凱旋ライブは、地元茅ヶ崎も街をあげて応援。ライブ当日は会場をとりまく公園や公園に通じる道路を封鎖して開催。チケットを持たないファンは近くの海岸に押し寄せた。その数は数万人ともいわれている。



「完全独占生中継!サザンオールスターズ 茅ヶ崎ライブ」
2000年8月

2001 ▶ 2005

- 2002年 8月 スティーヴン・スピルバーグ&トム・ハンクス製作の超大作ドラマ「バンド・オブ・ブラザーズ」放送
- 2003年 2月 オリジナルコンテンツの充実を目指した「ドラマW」スタート
- 2005年 2月 これまで放送してきた「グラミー賞」を初めてハイビジョン、5.1chサラウンドで生中継
- 2006年 1月 豪華キャストの傑作法廷劇「三谷幸喜「12人の優しい日本人」」を生中継
- 3月 第77回アカデミー賞で主要4部門を受賞した、出資映画「ミリオンダラー・ベイビー」(クリント・イストウッド監督)

「ドラマW」初制作、初受賞

「ドラマW」第一弾「センセイの鞆」(久世光彦監督、小泉今日子主演)放送。芸術祭優秀賞、民放連賞など数々の賞を受賞し、幸先良いスタートとなる。



ドラマW
「センセイの鞆」
2003年2月

開局15周年記念番組 & 企画

※今後、このほかにも記念番組&企画を放送いたします

TOKKO 特公

2006年4月～

大ヒット作「GTO」の藤沢とおるが描く近未来バイオレンスをTVシリーズ化



©2006 藤沢とおる・講談社 / 「TOKKO 特公」製作委員会

ぼこよ POCOYO

2006年5月～

スペイン生まれの男の子「ぼこよ」と仲間たちの、心温まるショートアニメ



POCOYO™&Zinkia S.L.

東宝ミュージカル 「ベガーズ・オペラ」

2006年4月

「レ・ミゼラブル」のジョン・ケアート演出、内野聖陽主演



撮影：田内峻平

エキサイトマッチススペシャル 世界2大決戦!

2006年5月

稲田千賢vsホセ・アルマンド・サンタクルス
マルコ・アントニオ・バレラvsリカルド・フアレス
日本のホープ・稲田千賢がついに世界に挑戦!



パレラ ©NAOKI FUKUDA



稲田

ビートルズ・デー —The Beatles来日40周年記念—

2006年6月

貴重なライブ映像からソロ作品まで、10時間半にわたって放送



©Photofest/MediaVast Japan



©2005 Eagle Rock Entertainment Ltd



史上初! 26時間 「スター・ウォーズ」デー

2006年8月

最新作「スター・ウォーズ エピソード3/シスの復讐」をはじめ、映画史に残る大ヒットSFサーガを一挙に!



写真はすべて ©2006 Lucasfilm Ltd. & TM. All Rights Reserved.



シュヴァリエ

2006年8月～

18世紀フランスに実在した天才騎士の生涯を描く



©沖方丁・Production I.G./「シュヴァリエ」製作委員会2006

太陽の黙示録

2006年秋

第51回小学館漫画大賞賞、かわぐちかいじ原作



©かわぐちかいじ・小学館・ビックコミック

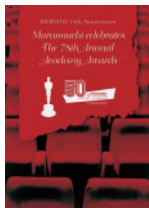
開局15周年記念事業

アカデミー・シネマフェスティバル in 丸の内

～映画と衣装で観る
アカデミー賞の世界～

2006年2月28日～3月12日

第78回アカデミー賞授賞式の放送前後2週間、東京・丸の内ビルディングなどで、アカデミー協会公認の衣装展や受賞作品の上映会などを開催。13日間で衣装展の総入場者数は11万8千人を記録。



ローリング・ストーンズ ア・ビガー・バン ツアー

2006年3月22、25、29日、4月2、3日公演
2006年5月放送

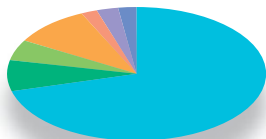
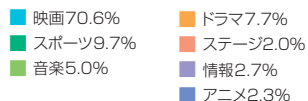
北米No.1のコンサート興行収入を記録したローリング・ストーンズの来日5公演を主催。東京ドーム、札幌ドーム、さいたまスーパーアリーナ、ナゴヤドームの各会場は興奮と熱狂の嵐に包まれた。追加公演となったさいたまスーパーアリーナでのライブは15周年記念番組として放送。

WOWOWは多彩なジャンルで質の高いコンテンツをお届けします。

2005年度 ジャンル別放送実績

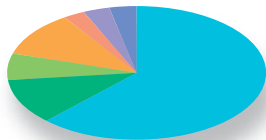
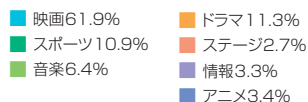
デジタル放送

総放送時間:13,976時間48分
総タイトル数:3,610本



アナログ放送

総放送時間:8,194時間40分
総タイトル数:3,326本



● 映画



**世界の中心で、
愛をさけぶ** (2005年5月)

©2004 東宝 / TBS / 博報堂DYメディア・パートナーズ / 小学館 / S・D・P / MBS

スパイダーマン2

(2005年12月)

©2004 Columbia Pictures Industries, Inc. All Rights Reserved. Spider-Man character R & ©2004 Marvel Characters, Inc. All Rights Reserved. ©2005 Sony Pictures Television International. All Rights Reserved.



ハリウッドの大作、邦画、シリーズものなど高画質、高音質で楽しめる他では見られないラインナップ

「仁義なき戦い」シリーズ 一挙放送

(2005年8月)



©東宝



ハリー・ポッターとアズカバンの囚人

(2005年10月)

©2004 Warner Bros. Entertainment Inc. Harry Potter characters, names and related indicia are trademarks and © of Warner Bros. Entertainment Inc. All Rights Reserved. Harry Potter Publishing Rights © J.K.Rowling.

● スポーツ



全仏、全米、 全豪オープンテニス

マリヤ・シュラポワ
Photo: Getty Images/AFLO

○ ドラマW

ドラマW 「対岸の彼女」



(2005年1月)
©WOWOW

ドラマW 「ふるうかなりや」

(2006年1月)



真のエンターテインメントとは？
ハイビジョンでお届けする
オリジナルドラマの
製作プロジェクト

ドラマW 「戦後60年特別企画 祖国」



(2005年8月)
©WOWOW

● 海外ドラマ



グレイズ・アナトミー 恋の解剖学

(2006年1月～)
©Touchstone Television

CSI:4 科学捜査班

(2005年4月～)
©MMIII CBS Worldwide Inc. and Alliance Atlantis Productions, Inc. All Rights Reserved



すべて海外で大人気の
ドラマばかり
おもしろくないわけがない



韓国ドラマ 「1%の奇跡」

(2005年6月～)
©MBS

世界各国で繰り広げられる、
トップアスリート達の熱き戦いを圧倒的なスケールで



スペインサッカー リーガ・エスパニョーラ 05-06

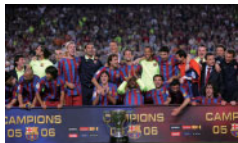


Photo: Getty Images/AFLO

**エキサイトマッチ
～世界プロボクシング**
オスカー・デラ・ホーヤ
©NAOKI FUKUDA

● 音楽

アーティストが奏でる本物の音、それに応える拍手と歌声
それを高音質で堪能する贅沢

独占生中継! グラミー賞2006

(2006年2月)



photo: Carlo Allegri/Getty Images/AFLO

平井堅 10th Anniversary Ken's Bar Special in TOKYO DOME

(2006年1月)



生中継! SOUTHERN ALL STARS Live Tour 2005 みんなが好きです!

(2005年12月)



photo: Akira Okimura
(D-CORD)

ライブW 「矢野顕子 ～Life on the Train～」

(2006年3月)



ライブW 「平原綾香 The Voice」

(2005年5月)



● ステージ



飛び散る汗が見られる席、
役者の息づかいが聞こえる席
それがWOWOW

いよいよ第9回 ナインティナイン・ライブ

天保十二年のシェイクスピア

(2005年12月) ©谷古宇正彦

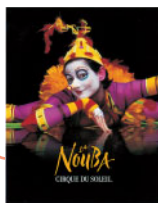


(2005年9月)

©吉本興業

シルク・ド・ソレイユの LA NOUBA

(2005年5月)

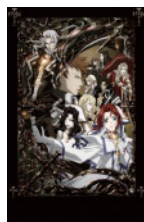


生中継! 三谷幸喜 PARCO歌舞伎 「決闘! 高田馬場」

(2006年3月)

写真提供: 松竹

● アニメ



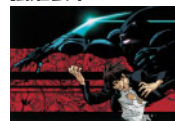
トリニティ・ブラッド

(2005年4月～)

©トリニティ・ブラッド製作委員会

子供だけのものじゃない!
大人も楽しめる
切れ味鋭いアニメ

強殖装甲ガイバー



(2005年8月～)

©高屋良樹・角川書店 /
「強殖装甲ガイバー」製作委員会

モンキー・パンチ漫画活動大写真

(～2005年6月) ©モンキー・パンチ/TMS-WOWOW



● エクストラ

独占生中継! 第78回アカデミー賞授賞式



©A.M.P.A.S.©(2006年3月)

明石家さんま編成局長 映画大事典

(2006年3月)



● 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	2006年3月31日現在	2005年3月31日現在
資産の部		
流動資産	24,140	25,679
現金及び預金	4,396	9,365
売掛金	2,025	2,255
番組勘定	13,771	12,846
貯蔵品	786	370
前払費用	1,300	228
繰延税金資産	50	55
その他	1,881	643
貸倒引当金	△71	△86
固定資産	17,303	16,625
有形固定資産	5,909	5,012
放送衛星	1,103	1,689
建物及び構築物	2,033	2,191
機械及び装置	1,735	940
工具器具備品	472	191
その他	563	-
無形固定資産	5,856	6,020
借地権	5,011	5,011
営業権	94	125
ソフトウェア	655	779
その他	95	103
投資その他の資産	5,538	5,592
投資有価証券	4,763	4,488
長期貸付金	6	196
繰延税金資産	99	109
その他	669	797
貸倒引当金	-	△0
資産合計	41,444	42,304

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	2006年3月31日現在	2005年3月31日現在
負債の部		
流動負債	24,659	25,738
買掛金	8,848	8,763
1年以内返済予定の長期借入金	1,000	1,000
未払金	1,456	1,370
未払費用	2,910	3,017
未払法人税等	138	109
前受収益	9,165	10,621
賞与引当金	117	117
その他	1,021	738
固定負債	4,385	5,715
長期借入金	2,100	3,500
長期末払金	1,004	1,167
退職給付引当金	804	737
役員退職慰労引当金	239	197
その他	236	112
負債合計	29,044	31,453
少数株主持分		
少数株主持分	394	361
資本の部		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	2,738	2,738
利益剰余金	4,464	2,939
その他有価証券評価差額金	△197	△188
資本合計	12,005	10,489
負債、少数株主持分及び資本合計	41,444	42,304

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	2005年4月1日～ 2006年3月31日	2004年4月1日～ 2005年3月31日
営業収益	64,113	63,900
営業費用	61,595	60,813
事業費	38,139	38,159
販売費及び一般管理費	23,455	22,654
営業利益	2,518	3,086
営業外収益	572	69
受取利息	75	40
為替差益	470	-
その他	25	28
営業外費用	743	490
支払利息	96	158
持分法による投資損失	547	139
支払手数料	36	24
為替差損	-	134
その他	62	33
経常利益	2,346	2,665
特別利益	6	158
投資有価証券売却益	6	15
貸倒引当金戻入益	-	21
持分変動損益	-	121
特別損失	377	381
固定資産除却損	26	7
投資有価証券評価損	82	294
減損損失	267	-
関係会社事業所移転費用	-	57
リース解約損	-	21
税金等調整前当期純利益	1,975	2,442
法人税、住民税及び事業税	105	139
法人税等調整額	15	46
少数株主利益	39	52
当期純利益	1,815	2,203

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 連結剰余金計算書(要約)

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	2005年4月1日～ 2006年3月31日	2004年4月1日～ 2005年3月31日
資本剰余金の部		
資本剰余金期首残高	2,738	10,956
資本剰余金増加高	-	2,738
資本剰余金減少高	-	10,956
資本剰余金期末残高	2,738	2,738
利益剰余金の部		
利益剰余金期首残高	2,939	△19,063
利益剰余金増加高	1,815	22,006
利益剰余金減少高	291	3
利益剰余金期末残高	4,464	2,939

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	2005年4月1日～ 2006年3月31日	2004年4月1日～ 2005年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	294	3,880
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,152	△290
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,323	2,314
現金及び現金同等物に係る換算差額	212	28
現金及び現金同等物の増加額又は減少額(△)	△4,969	5,932
現金及び現金同等物の期首残高	9,365	3,433
現金及び現金同等物の期末残高	4,396	9,365

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 貸借対照表(要約)

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	2006年3月31日現在	2005年3月31日現在
資産の部		
流動資産	22,334	24,338
固定資産	16,104	16,270
有形固定資産	5,009	4,754
無形固定資産	5,720	5,843
投資その他の資産	5,373	5,672
資産合計	38,438	40,609
負債の部		
流動負債	23,928	25,348
固定負債	3,786	5,680
負債合計	27,714	31,028
資本の部		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	2,738	2,738
資本準備金	2,601	2,601
その他資本剰余金	136	136
利益剰余金	3,182	2,030
別途積立金	1,000	-
当期末処分利益	2,182	2,030
その他有価証券評価差額金	△197	△188
資本合計	10,723	9,580
負債及び資本合計	38,438	40,609

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 損益計算書(要約)

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	2005年4月1日～ 2006年3月31日	2004年4月1日～ 2005年3月31日
営業収益	61,366	62,508
営業費用	59,123	59,909
営業利益	2,243	2,599
営業外収益	585	164
営業外費用	159	420
経常利益	2,668	2,343
特別利益	6	15
特別損失	1,222	316
税引前当期純利益	1,452	2,041
法人税、住民税及び事業税	11	11
当期純利益	1,440	2,030
前期繰越利益又は前期繰越損失(△)	742	△8,846
減資による繰越損失填補額	-	8,846
当期末処分利益	2,182	2,030

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 利益処分計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	株主総会承認日 2006年6月27日	株主総会承認日 2005年6月22日
当期末処分利益	2,182	2,030
利益処分額	1,132	1,288
普通株主配当金	288 (1株につき2,000円)	288 (1株につき2,000円)
記念株主配当金	144 (1株につき1,000円)	-
別途積立金	700	1,000
次期繰越利益	1,050	742

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

数字で
見る

やっぱりWOWOW

幅広いジャンルで多彩なコンテンツをお届けしているWOWOW。とりわけ「映画」と「スポーツ」は、開局以来放送を続けているWOWOWの得意ジャンル。他局の追従を許さないその放送本数・実績は、映画通、スポーツ通の皆さまからご支持をいただいています。今回は、そんなWOWOWの魅力を数字でご紹介します。

● 映画

映画見るなら、専門局よりWOWOW!

洋画の興行収入TOP20の放送本数を、WOWOWと映画専門局で比較すると、WOWOWの方が多くを皆さんご存じですか?しかも、話題の邦画も見られるので、映画はやっぱりWOWOWです。

WOWOWなら
ハイビジョン&5.1ch
サラウンド・ステレオの
本数も充実!

2005年度 洋画興行収入
TOP20の放送本数比較



2005年度 邦画興行収入
TOP20の放送本数比較



世界にも類を見ない、圧倒的なスケールで放送! ● スポーツ

テニス

2005年、テニスのグランドスラム3大会の放送時間は、合計350時間以上!1日平均にすると8時間以上!各大会とも、ホスト局並みのボリューム×3大会だから、WOWOWのテニス中継は、世界最長規模といえます。

日本テニス協会から
「平成17年度メデア賞」を
受賞しました

ボクシング

開局以来続く長寿ボクシング番組「エキサイトマッチ」。世界タイトルマッチを毎年約100試合放送しています。2005年に全世界で行われた世界タイトルマッチは142試合ですから、その70%以上をWOWOWで見ることができるのです。

世界ボクシング
評議会(WBC)から
表彰されました

グランドスラム3大会放送時間実績

大会名	開催場所	開催期間	放送時間実績
全米オープン	ニューヨーク/ フラッシングメドウズ	8月下旬~9月上旬	107時間 (2005実績)
全豪オープン	メルボルン/ メルボルン・パーク	1月中旬~下旬	137時間 (2006実績)
全仏オープン	パリ/ ローランギャロス	5月下旬~6月初旬	119時間 (2006予定)

2005年世界タイトルマッチ
142試合
70%以上を放送

70%

● 会社概要・事業案内

(2006年3月31日現在)

社名	株式会社WOWOW (WOWOW INC.)
ホームページアドレス	http://www.wowow.co.jp/
主な事業内容	衛星による放送事業(有料放送を含む)
放送チャンネル	アナログ放送 テレビ BS第5チャンネル デジタル放送 テレビ WOWOW(191ch) WOWOW2(192ch) WOWOW3(193ch) データ放送 WOWOWnavi(791ch、792ch)
設立	1984年12月25日
営業放送開始	アナログ放送 1991年4月1日 デジタル放送 2000年12月1日
資本金	50億円
従業員数	267名

● 取締役および監査役

(2006年6月27日現在)

代表取締役会長	和崎 信哉	
代表取締役社長	廣瀬 敏雄	
常務取締役	有蘭 徹	総務、コンプライアンス担当
常務取締役	関川 修一	経理、情報システム担当
常務取締役	黒水 則顯	放送・事業統括本部長 兼 編成制作局長
常務取締役	国永 正之	営業統括本部長
取締役相談役	佐久間 昇二	
取締役	田原 賢明	人事局長、経営企画、IR広報担当
取締役	松井 英樹	営業統括副本部長 兼 第二営業局長
取締役	橋本 元	メディア戦略局長
取締役	間部 耕平	日本テレビ放送網株式会社 代表取締役相談役
取締役	飯島 一暢	株式会社フジテレビジョン 上席執行役員 総合調整局長
取締役	岡村 正	株式会社東芝 取締役会長
取締役	津賀 一宏	松下電器産業株式会社 役員
取締役	城所 賢一郎	株式会社東京放送 取締役
取締役	松下 康	株式会社電通 常務執行役員 メディア・コンテンツ第2本副本部長
監査役(常勤)	日比 正	
監査役	八丁地 隆	株式会社日立製作所 代表執行役 執行役員副社長
監査役	松本 善臣	宇部興産株式会社 取締役
監査役	箱島 信一	株式会社朝日新聞社 特別顧問

● 所在地

本社	〒107-8080 東京都港区元赤坂1-5-8	TEL.03-5414-8111(代表) FAX.03-5414-8100		
放送センター	東京都江東区			
横浜カスタマーセンター	〒220-8080 横浜市西区みなとみらい3-3-1	TEL.0120-580807		
沖縄カスタマーセンター	那覇市久茂地	TEL.0120-580807		
営業所	北海道営業所 札幌市白石区 東北営業所 仙台市泉区	首都圏営業所 東京都港区 中部営業所 名古屋市東区	関西営業所 大阪市東淀川区 中四国営業所 広島市中区	九州営業所 福岡市博多区

● 関係会社

(株)WOWOWコミュニケーションズ	顧客サービス業務、テレマーケティング業務、クレジットカードサービス業務
(株)WOWOWマーケティング	放送サービスの加入契約業務
(株)CS-WOWOW	CSデジタル放送(東経110度)での委託放送事業
(株)ワウワウ・ミュージック・イン	音楽著作権事業

● 株式の状況

(2006年3月31日現在)

発行済株式の総数 144,222株
株主数 7,549名

● 大株主一覧(上位15位)

(2006年3月31日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社フジテレビジョン	14,336	9.9
株式会社東京放送	12,913	8.9
日本テレビ放送網株式会社	12,082	8.3
松下電器産業株式会社	11,004	7.6
株式会社東芝	7,000	4.8
三菱商事株式会社	5,506	3.8
株式会社日立製作所	5,260	3.6
株式会社電通	4,000	2.7
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,936	2.7
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託(株)電通口)	3,004	2.0
株式会社朝日新聞社	2,776	1.9
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	2,054	1.4
株式会社産業経済新聞社	1,730	1.1
株式会社テレビ朝日	1,730	1.1
株式会社テレビ東京	1,730	1.1
株式会社日本経済新聞社	1,730	1.1
株式会社読売新聞東京本社	1,730	1.1
合計	144,222	

(注) 1. 出資比率につきましては、小数点第3位を切り捨てて表示しております。

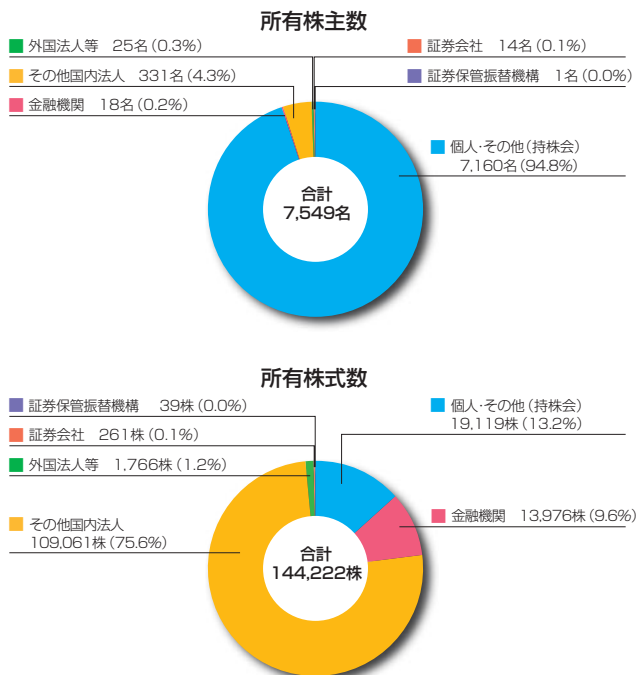
2. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・株式会社電通口)の持株数3,004株は、株式会社電通が同行に委託した退職給付信託の信託財産であり、その議決権行使の指図権は、株式会社電通が留保しております。

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
基準日	3月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081
同事務取扱所 (お問い合わせ先)	東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-232-711
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
公告方法	野村證券株式会社本店、全国各支店および営業所 電子公告 ただし、電子公告によることのできない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行う。

● 所有者別一覧

(2006年3月31日現在)



電子公告掲載のホームページアドレス

<http://www.wowow.co.jp/>

外国人等の株主名簿への記載の制限

放送法第52条の8第1項に関連して、当社の定款には次の規定があります。
定款第8条 当社は次の各号のいずれかに掲げる者から、その氏名および住所を株主名簿に記載することの請求を受けた場合において、その請求に応ずることにより、次の各号に掲げる者の有する議決権の総数が、当会社の議決権の5分の1以上を占めることになるときは、その氏名および住所を株主名簿に記載することを拒むものとする。

- 1.日本の国籍を有しない人
- 2.外国政府またはその代表者
- 3.外国の法人または団体

WOWOWのご加入案内

アナログWOWOW (BS-5ch)

◎加入料 3,150円
◎視聴料 2,100円 (月額/月刊プログラムガイド付)

お申し込み方法



◎クレジットカードで今すぐ加入できます。
◎口座振替による加入もできます。
(ご希望の方は、金融機関の口座番号とお届け印をご用意ください。)
※ケーブルテレビでご覧の場合はケーブルテレビ届へお申し込みください。 ※視聴にはBS機器のほか、専用のWOWOWデコーダが必要です。デコーダ代金は8,400円となります。 ※デコーダはご自身で取付可能です。ただし、WOWOW代理店に取付を依頼した場合には、取付サービス料として4,000円程度の費用がかかります。

デジタルWOWOW

◎加入料 3,150円
◎視聴料 2,415円 (月額/月刊プログラムガイド付)

お申し込み方法

WOWOW加入案内フリーダイヤル

0120-480801

B-CASカード番号をお知らせください。電話受付から15分ほどでご視聴できます。

加入契約申込書に記入

※視聴にはBSデジタル機器が必要です。

アナログWOWOW (BS-5ch)にご加入の皆様へ お得なデジタル移行特典!

アナログWOWOW (BS-5ch)にご加入中のお客様が、デジタルWOWOWに移行変更いただく際に、下記の特典がご利用いただけます!

※2003年11月1日より移行特典が一部変更になりました。

加入料 ▶ **無料**

3,150円おトク

視聴料 ▶ **月額2,100円** (1年間)

3,780円おトク

※金額はすべて税込です。

株主優待制度

毎年9月末の株主の皆さまを対象に年1回実施いたします。

1株以上の株主の皆さまに①、②いずれかを贈呈。

① WOWOW視聴優待

WOWOWにご加入されていること、もしくはご加入いただくことを条件として、WOWOWの視聴料3ヶ月分に充当

※優待対象となる加入契約者の名義は、株主ご本人または同居のご親族に限るものといたします。

※優待対象となる加入契約は、複数契約されている場合でも1件だけとさせていただきます。

※1加入契約につき1優待となり、同一の加入契約で複数名義の優待は適用いたしません。

② WOWOW関連グッズ

当社の指定する商品のなかから希望商品1点を贈呈

※株主優待制度の内容については、2006年3月末現在の内容であり、今後変更される場合がございます。



この冊子は環境にやさしい大豆インクと100%再生紙を使用しています。

